

付録

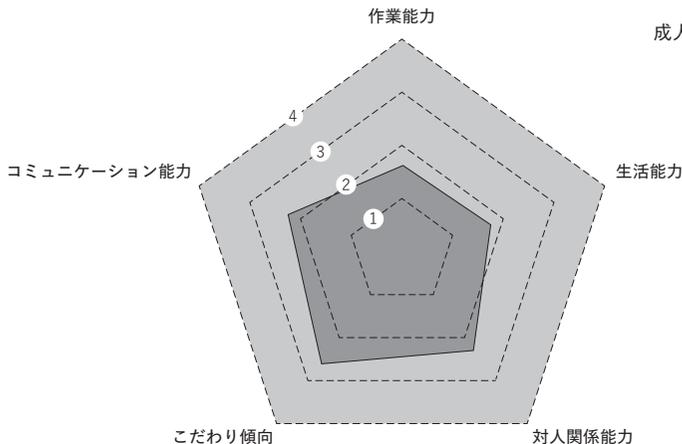
成人のASD傾向者多面的評価尺度 (MAAASD) :

以下に28の設問があります。すべての質問について該当する番号に一つ〇をしてください。

	そうではない (ちがう)	どちらかといえば そうではない (ちがう)	どちらかといえば そうである	そうである
1 指示通りに仕事をすることができる	1	2	3	4
2 必要な業務連絡や報告をすることができる	1	2	3	4
3 遅刻や欠席の連絡ができる	1	2	3	4
4 仕事への集中力がある	1	2	3	4
5 1日(7~8時間)を通して活動できる体力がある	1	2	3	4
6 インターネットなどから必要な情報を自分で入手することができる	1	2	3	4
7 相手との程度親しいかによって、ふるまいを変えることができる	1	2	3	4
8 必要に応じて、自分で電話できる	1	2	3	4
9 基本的な電話応対ができる	1	2	3	4
10 簡単な料理をすることができる	1	2	3	4
11 約束通りのサービスが提供されない時、それを適切に伝えることができる	1	2	3	4
12 部屋の片づけができる	1	2	3	4
13 自分の体調不良に気づき、薬を飲む・病院に行く・休むなどの必要な対応をすることができる	1	2	3	4
14 家計のやりくりができる	1	2	3	4
15 友達を作ることは難しい	1	2	3	4
16 人付き合いにおいて、どのように振舞ったらよいかかわからないことがある	1	2	3	4
17 パーティーや会合などでいろいろな人の会話についていくことができる	1	2	3	4
18 他人と、雑談のような社交的な会話を自然に進められる	1	2	3	4
19 自分の話を聞いている相手が退屈しているときには、どのように話をすればいいのかわかつている	1	2	3	4
20 自分の意思あるいは感情を表現できる	1	2	3	4
21 他人と力を合わせて助け合うことができる	1	2	3	4
22 日課や予定が変更になると、落ち着かない	1	2	3	4
23 自分が好きなやり方を急に換えられると、ひどく混乱してしまう	1	2	3	4
24 同じやり方を何度も繰り返し用いることが好きだ	1	2	3	4
25 会話中に、相手の言葉をさえぎらない	1	2	3	4
26 ある考えや話題が頭から離れなくなると、誰も興味を示さなくても、その話をしないと気がすまないことがある	1	2	3	4
27 私は他人の誤りを指摘しがちだ	1	2	3	4
28 私は周りから、普通ではないとか変わっているとと言われることがある	1	2	3	4

※逆転項目: 1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 10, 11, 12, 13, 14, 17, 18, 19, 20, 21, 25

※因子名: 第1因子(作業能力): 1~7, 第2因子(生活能力): 8~14, 第3因子(対人関係能力): 15~21, 第4因子(こだわり傾向): 22~24, 第5因子(コミュニケーション力): 25~28



成人のASD傾向者多面的評価尺度のレーダーチャート

※各因子の合計点を項目数で割った値をレーダーチャート上にプロットしてください。レーダーチャートの中央の濃い箇所が平均値(表4)で、外に向かうほど困難感が高いことを示します。